

大磯町第五次総合計画の策定に着手

10年後の大磯町を考えよう

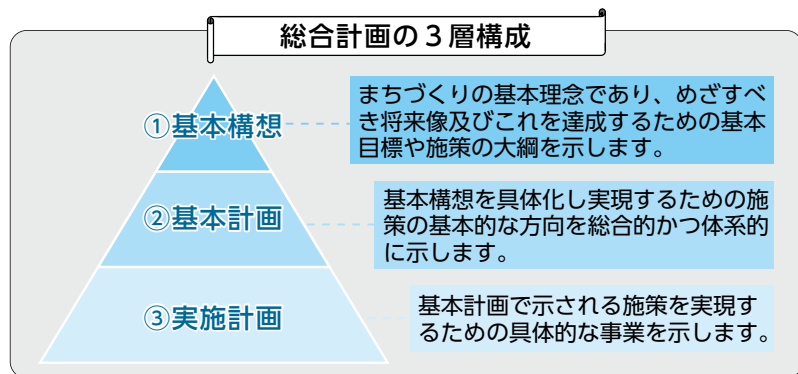
総合計画とは、長期的な展望のもと、めざすべき将来の姿と、それを実現するために必要となる諸施策の指針を定めた「町の最上位計画」です。

総合計画は、10年以上先の長い期間を見通した長期的な計画です。大磯町では、昭和48年に最初の総合計画を策定して以降、四次にわたり、総合計画を策定してきました。

◆第五次総合計画策定へ

平成18年度に15年間の計画期間として策定した「第四次総合計画」が、令和2年度をもって終了します。

今後、全国的に急速に進行する人口減少や少子高齢化、それに伴う税収の減少や社会保障費の増大による財政の悪化など、町はますます厳しい状況下に置かれることが予想されます。その一方で、町政に求められる課題も多様化しています。町では、これらの課題に的確に対応し、誰もが豊かで満足できる生活を実現するための長期ビジョンを示すとともに、総合的・計画的な行政運営を推進するために、新たな計画となる「第五次総合計画」を策定していきます。



これまでの総合計画は、当初の計画を引き継ぎ、基本構想、基本計画及び実施計画の三層構成による計画体系としています。第五次総合計画でもこれまでと同様の構成とすることで、前計画からの施策の継続性や変更点などを抽出しやすくします。

◆基本構想

基本構想とは、町の最上位計

画である総合計画の根幹をなすものであり、計画期間内における「町政運営の基本方針」となるものです。

この基本構想は、「大磯町総合計画策定条例」により、町議会の議決を経て決定されます。

◆基本計画

基本計画とは、基本構想で定めた施策の大綱を実現するための基本的な施策（部門別計画）を総合的・体系的に示す計画です。現在の課題、また将来直面することが想定される課題に対して的確に対応するために、計画期間内に重点的・組織横断的に取り組むべきまちづくりの方向性と、具体的な事業を「重点プロジェクト」として示します。

◆実施計画

実施計画とは、基本計画に示した基本的な施策（部門別計画）をより具体化するために、必要となる経費や優先順位を勘案して、各年度に具体的に実施する内容を定めた計画です。この実施計画を予算編成の指針として、計画の実効性を高めます。

今後、基本構想・基本計画の策定の各段階で町民の皆さんにもご意見を伺っていく予定です。詳細は次号以降の広報やホームページ等でお知らせします。

問政策課 ☎内線205

こんにちは

保健師です

運動・栄養・交流でフレイル予防

今話題の「フレイル」を知っていますか？フレイルは、高齢者の健康と要介護の間の「虚弱の状態」を指します。年齢とともにある程度の身体の衰えは自然なことですが、①運動不足、②栄養不足（お口の機能低下も）、③周囲からの刺激（交流）が低下すると、急速に心身ともに衰えます。不活発な日常がフレイルを呼び寄せますが、心掛け次第で予防・改善が出来ます。**フレイル予防の生活とは...**

私の母は3姉妹（長女83、次女75、三女71歳）です。先日この3姉妹と私が知り合いのコンサートに出掛けた時の話です。

三女が「最近、姉さん（長女）と一緒に歩くと、私たちの歩く速さについてこれなくなってきたのよ」と。確かに一緒に歩くと間が空いていました。そう話す三女は、膝の手術を予定しており、主治医から減量を指示されています。「もつと早いうちから夫と一緒にジムに通って、体重を減らして筋肉をつけておけば良かったわ」と。次女（母）も人工股関節の入替えの時期が近づいています。

それぞれ足腰の問題はありますが、なかなかの生活ぶりです。長女は料理が大好きで、何でも自分でします。旅行や健康マージャンも楽しんでいきます。

今回も迎えるのを待つ間に、出掛ける格好のまま、庭の草むしりをしていました。次女は、週2回2時間程度の仕事、デイサービスのボランティア、股関節症の体操の会と、台所にあるカレンダーには予定がびっしり。

三女は、今も現役の保育士です。さて、出掛けた先で食事をしました。3人もあれもこれも美味しそうと、なかなかメニューが決まりません。そのうち話題が食べることに...。「姉さん（長女）は全部自分の歯なの？」

「一本だけ差し歯よ。やっぱり、自分の歯が一番よ」と意見が一致して話は即終了。3人はよく食べ、よく話し（時折、話がかみ合わず、かみ合っていないことを笑い楽しんでる...）、陽気な姉妹です。その様子を見ながら、各々身体の都合はあるけれど、こんなふうに外出が続けられると楽しいだろうなと思いました。

フレイル予防の一番は、人との交流です。「何となく体調が優れない、足腰や口周りに不安がある、食欲がない、人付き合いがおっくう...」こんなふうに感じている方がいたら、それはフレイル（虚弱）です。3姉妹はさておき、あなたの日常はいかがでしょうか。

問スポーツ健康課 ☎内線310 小川